

◎第1次府中市公共施設マネジメント推進プラン 進行管理シート総括表

評価欄:◎ 計画通りに進んでいる ○ 概ね計画通りに進んでいる、△ 計画通りに進んでいない、－ 完了(目標を達成)

No.	施設名(群)	担当課名	平成29年度上半期		平成29年度下半期
			評価	取組結果	取組予定
1	1-1 府中グリーンプラザ	文化生涯学習課 (財産活用課)	◎	・施設の閉館に向け、館内テナントと協議を行ったほか、館内の美術品や備品類の移設等の検討を行った。 (財産活用課:府中グリーンプラザ敷地活用方針を策定し、新たな活用を行う事業者の募集要項類を公表するなど、府中グリーンプラザ閉館後の速やかな利活用に向けた取組を進めた。)	・引き続き、施設の閉館に向け、館内テナントとの協議を行うほか、館内の美術品の移設や備品の廃棄処理に係る経費の予算措置などを行う。 ・府中グリーンプラザの閉館を迎えるにあたって、長年にわたるコミュニティ活動を振り返ることなどを目的に市と指定管理者によるクロージングイベントを開催する。 (財産活用課:引き続き、府中グリーンプラザ閉館後の速やかな利活用に向け、取組を進める。)
	1-2 府中グリーンプラザ(NPO・ボランティア活動センター)	協働推進課	◎	・府中グリーンプラザ内にあったNPO・ボランティア活動センター機能は、市民活動センター「ブラッツ」の機能の一部として、7月から指定管理者による運営を開始した。	・市民活動センター「ブラッツ」内の1つの機能として、引き続き、指定管理者による運営を行う。
2	2-1 府中グリーンプラザ分館	文化生涯学習課 (財産活用課)	◎	・館内で営業していた府中駅南口第一地区第一種市街地再開発事業に関連する仮設店舗がル・シーニュに移転したことに伴い、仮設店舗部分の原状回復について協議を行った。 (財産活用課:今後の施設活用にに向けたスケジュールについて、当該施設において鉄道事業者が予定している高架橋耐震補強工事による影響を踏まえ、関係課と調整を行った。)	・分館ギャラリー廃止に向け、備品の廃棄処理に係る経費の予算措置などを行う。 (財産活用課:鉄道事業者による高架橋耐震工事の予定も踏まえ、引き続き関係課と十分に連携を図り、効率的な事業実施に向け検討を進める。)
	2-2 府中グリーンプラザ分館(リサちゃんショップけやき)	ごみ減量推進課	◎	・防犯カメラの設置など、運営効率の改善のため、利用団体と協議を行った。 ・今後の施設活用にに向けたスケジュールについて、当該施設において鉄道事業者が予定している高架橋耐震補強工事による影響を踏まえ、関係課と調整を行った。	・引き続き、運営効率の改善や、利用者数の増加、利用者層の拡大に向けた取り組みについて、利用団体と協議する。 ・鉄道事業者による高架橋耐震工事の予定も踏まえ、引き続き関係課と十分に連携を図り、効率的な事業実施に向け検討を進める。
	2-3 府中グリーンプラザ分館(は～もにい)	障害者福祉課	○	・は～もにいの運営方法について、グリーンプラザ分館内の他の施設との連携や売り場のレイアウトなどを検討した。 ・今後の施設活用にに向けたスケジュールについて、当該施設において鉄道事業者が実施を予定している高架橋耐震補強工事による影響を踏まえ、関係課と調整を行った。	・鉄道事業者による高架橋耐震工事の予定も踏まえ、引き続き新たな施設活用について検討を進めていくとともに、障害者の就労機会を確保できるよう努める。
3	市民会館	文化生涯学習課	◎	・平成29年7月に、市民活動センター及び府中の森芸術劇場分館がオープンしたことにより当施設の利用率がやや減少した。指定管理者の特色を活かしたイベントを実施するとともに、指定管理者の広報媒体を用いて施設PRを行い、新規利用者の取り込みを図った。 ・PFI契約期間満了後も、市民サービスを低下させることなく継続的な施設運営を行えるよう、図書館とともに今後の運営方法について、検討を進めた。	・指定管理者と連携し、稼働率の向上と更なる運営の改善を行う。また、11月ごろ、利用者を対象にアンケートを実施し意見を聴取する。 ・引き続き、PFI契約期間満了時を見据え、図書館とともに今後の運営方法について、検討を行う。
4	府中の森芸術劇場	文化生涯学習課	◎	・劇場の情報誌「シアターニュース」や「マガジン」に施設紹介記事を掲載し、PRに努めたほか、平成の間や樺・梅の間の利用促進チラシ配付等の効果で平成の間の稼働率が前年比(4～8月)で約6%増加した。 ・府中の森芸術劇場及び分館のネーミングライツパートナー企業の募集を実施したが、応募がなかった。 ・引き続き、今後の施設の改修方法等の検討を行った。	・利用者の意見を幅広く集めるために、アンケートを実施する。また、上半期同様に施設紹介の記事を情報誌へ掲載するほか、利用促進チラシを配付することで、引き続き稼働率向上や収入の増加を目指す。 ・ネーミングライツについては、引き続き導入に向けた取組について検討する。 ・平成31年4月から5月にかけて実施予定の天井地下補強修繕によるホールの貸出休止について、広報等で周知を行う。 ・引き続き、今後の施設の改修計画等の検討を進める。
5	郷土の森博物館	ふるさと文化財課	◎	・プラネタリウム更新工事の実施設計を行った。 ・リニューアル後のプラネタリウムの運営計画の作成に着手した。 ・プラネタリウム棟の雨水排水管劣化箇所を改修した。 ・本館建物劣化調査実施に向けた検討を行った。	・プラネタリウム更新改修工事に着手する。 ・運営計画の策定など、プラネタリウムのリニューアルオープンに向けた準備を行う。
6	ふるさと府中歴史館	ふるさと文化財課	◎	・府中駅周辺公共施設の再編に係る基本方針を踏まえ、ふるさと府中歴史館の一部機能の新庁舎への移転に向けた協議を行った。 ・再開発事業に伴う調査による出土資料の展示など、府中市の歴史に対する理解を深めるための取組を引き続き実施した。 ・公文書史料展示室では、市民が興味を持ちやすい史料を順次展示するなどして利用者の増加に向けた取組を行った。	・公文書史料館等の他の公共施設への移転について、協議を進める。 ・毎年テーマを決め、市内で発掘された遺物等を展示している「お宝展」等を行う。 ・市史編さん事業への市民の理解と協力を得るため、引き続き調査の成果等の展示を行う。
7	美術館	美術館	◎	・休館日に雑誌やテレビ番組の撮影を実施し、行政財産目的外使用料を確保するなど、施設の有効活用を図った。 ・企画展の実施に合わせ、ミュージアムショップ販売数拡大に向け、特設会場を設置した。 ・企画展の前売券をコンビニエンスストアで販売し、歳入確保に努めた。 ・特定天井の落下防止対策に関する検討を行った。	・企画展の広報宣伝に努め、観覧者数と図録販売数を拡大し、歳入の確保に努める。 ・引き続き、特定天井の落下防止対策に関する取組を行う。
8	生涯学習センター	文化生涯学習課	◎	・平成29年度が第一期の指定管理期間の最終年度のため、次期指定管理者候補者選定を行った。 ・施設の不具合について、次期指定管理者候補者との調整も含め、内容を精査し、改修計画(案)を検討した。	・上半期で選定した次期指定管理者候補者と平成30年度以降の第二期の指定管理業務について調整を行う。 ・施設の不具合については、次期指定管理者候補者が決定したため、内容をより具体的に精査し、改修計画(案)を検討する。

No.	施設名(群)	担当課名	平成29年度上半期		平成29年度下半期
			評価	取組結果	取組予定
9	文化センター	地域コミュニティ課	○	・コミュニティ協議会連絡会を5月に実施し、施設や機能の運用方法等について検討した。 ・文化センターあり方検討協議会の検討結果報告書を踏まえ、市として施設に必要な規模や機能、運営方法を検討するため、関係課(政策課・高齢者福祉課)との打ち合わせを実施した。	・高圧受変電設備(白糸台・是政文化センター)について、平成30年度に更新交換のため、工事費の予算措置を図る。 ・引き続き、文化センターあり方検討協議会の検討結果報告書を踏まえ、施設として必要な規模や機能、運営方法を検討する。また、引き続き、関係課との打ち合わせを実施する。
10	中央図書館	図書館	◎	・PFI事業者と効率的な施設運営について検討を進めた。 ・11月に実施する図書館システム更新に伴い、ホームページのリニューアルや、図書の分類方法を十進分類法(NDC)10版へ移行することなどの取組を実施した。 ・8月から、ル・シーニュ内に移転した市政情報センターで、図書の取次を開始した。	・11月後半に図書館システムの更新作業を行い、新システムの運用を開始する。 ・引き続き、広告等の財源確保策について、検討する。 ・PFI契約期間満了後の運営方法について、ルミエール府中全体で検討するほか、地区図書館を含む図書館機能全体の運営方法についても検討する。
11	地区図書館	図書館	○	・新庁舎に入る宮町図書館の運営方法や設備の配置等について、関係部署と調整した。 ・宮町図書館以外の地区図書館における指定管理者制度の導入については、当面行わない方針とし、PFI契約期間満了後の中央図書館の運営方法と併せて検討することとした。 ・11月に実施する図書館システム更新に向けて、中央図書館と連携し、準備を進めた。	・11月後半に図書館システムの更新作業を行い、新システムの運用を開始する。 ・地区図書館の運営方法については、指定管理者制度の導入も含め、PFI契約期間満了後の中央図書館の運営方法と併せて検討することとした。 ・地域のニーズや特性を把握し、今後の運営方法の検討に向けて参考とする。
12	総合体育館	スポーツ振興課	△	・サウナの運用方針の決定に向け、利用者への影響やサウナ廃止後の活用について検討した。 ・体育施設の包括管理を検討した。 ・利用者の増加に向けた方策を検討した。 ・施設の安全性を確保するため、耐震改修工事に向けた検討を行った。	・サウナの運用方針の決定に向け、利用者への影響やサウナ廃止後の活用について検討する。 ・体育施設の包括管理を検討する。 ・利用者の増加に向けた方策を検討する。 ・検討に基づいた耐震改修工事の設計に取り組む。
13	地域体育館	スポーツ振興課	△	・朝日体育館:引き続き、老朽化の状況等を踏まえ、今後の取扱いに係る方針策定に向けた検討を行ったほか、総合体育館の耐震改修を見据え、今後の取扱いに係る方針の見直しの検討を行った。 ・その他の地域体育館:引き続き、利用者数や歳入の増加に向けて取り組んだ。また、包括管理による効率的な施設運営の検討を行った。	・朝日体育館:引き続き、老朽化の状況等を踏まえ、今後の取扱いに係る方針策定に向けた検討を行うほか、総合体育館の耐震改修時期に併せ、取扱いに係る方針の見直しの検討を行う。 ・その他の地域体育館:引き続き、利用者数や歳入の増加に向けて取り組むほか、包括管理による効率的な施設運営を検討し、実施の可否を決定する。
14	市民総合プール	スポーツ振興課	△	・民間活力を活用し、利用者の増加に向けた方策(読売新聞ファミリーサークル)を実施した。 ・体育施設の包括管理による効率的な施設運営を検討した。	・利用者の増加に向けた方策を検討する。 ・引き続き、体育施設の包括管理による効率的な施設運営を検討し、実施の可否を決定する。
15	地域プール	スポーツ振興課	◎	・学校施設の更なる活用と地域プールの見直しに係る基本方針に基づき、学校プールの活用に向けた具体的な方策を関係課と協議した。	・学校施設の更なる活用と地域プールの見直しに係る基本方針に基づき、学校プールの活用と地域プールの廃止に向けた具体的な方策を関係課と協議する。
16	16-1 市民陸上競技場	スポーツ振興課	△	・利用者数や歳入の増加に向けて取り組むほか、包括管理による効率的な施設運営の検討を行った。	・引き続き、利用者数や歳入の増加に向けて取り組むほか、包括管理による効率的な施設運営を検討し、実施の可否を決定する。
	16-2 グラウンド管理所	スポーツ振興課 (財産活用課)	◎	(財産活用課)・平成29年3月31日をもって閉所し、建物の解体に向けての準備作業を実施した。	(財産活用課)・建物の解体工事を実施し、解体後は、敷地の管理を行う。 ・建物解体後の敷地の活用について、方向性を確定する。
17	野球場	スポーツ振興課	△	・利用者数や歳入の増加に向けて取り組むほか、包括管理による効率的な施設運営の検討を行った。 ・ネーミングライツ導入について、関係課と調整を行った。 ・グラウンド管理所の廃止に伴い、その一部機能を市民球場に移転した。	・引き続き、利用者数や歳入の増加に向けて取り組み、包括管理による効率的な施設運営を検討し、実施の可否を決定する。 ・引き続き、ネーミングライツ導入について検討を行い、関係課との調整を図る。
18	サッカー場	スポーツ振興課	△	・効率的な施設管理を実施した。また、利用者数や歳入の増加に向けて取り組むほか、包括管理による効率的な施設運営を検討した。 ・市民サッカー場:歳入増加策の一環として、公益財団法人全国高等学校体育連盟のラグビー大会の誘致を行った。 ・朝日サッカー場:2019ラグビーワールドカップ及び東京2020オリンピック・パラリンピックのキャンプ地とするための施設整備を進めた。	・効率的な施設管理を続ける。引き続き、利用者数や歳入の増加に向けて取り組む。包括管理については実施の可否を決定する。 ・朝日サッカー場:引き続き、2019ラグビーワールドカップ及び東京2020オリンピック・パラリンピックのキャンプ地とするための整備を行い、維持管理を行う。
19	庭球場	スポーツ振興課	△	・施設数や包括管理による効率的な施設運営の検討を行った。 ・紅葉丘第二庭球場については、計画道路(府中3・4・16号府中東小金井線)の計画に伴い、改修スケジュール及び改修費用を関係課と協議した。 ・施設の維持管理にかかる歳出削減及び収入確保策として市民庭球場における砂入り人工芝への改修について検討した。	・スポーツ推進計画に基づき、既存庭球場の利用の最適化を図る。 ・公共施設マネジメントに基づき、コート集約、適正配置の検討を行う。 ・計画道路の計画に伴う紅葉丘第二庭球場の改修スケジュールや改修費用について、関係各課と調整を図る。 ・包括管理については実施の可否を決定する。 ・市民庭球場における砂入り人工芝への改修について、方向性の決定を行う。
20	小学校	学校施設課	◎	・平成26年度から平成28年度までの3年間にわたり実施した老朽化対策調査の結果及び校舎の老朽化対策の優先度に応じたグループ分けの方針について、庁議、議会、教育委員会定例会等に報告した。 ・学校施設改築長寿命化改修計画の策定に向けて、学校施設老朽化対策推進協議会を設置し、「本市の学校施設の現状」、「老朽化対策方針」、「施設規模の見込み」や、「地域拠点としての学校施設の課題」について協議を行った。 ・庁内関係課会議の立上げには至らなかったが、個別テーマごとに関係課と協議、意見交換を実施した。	・引き続き、老朽化対策推進協議会の運営をする中で、学校施設の課題について意見を交わし、他市事例を踏まえながら学校施設改築長寿命化改修計画の作成に努める。 ・庁内関係課として、まず指導室や各校長と意見を交わして、本市における新しい学校づくり(改築校の標準仕様づくり)を進めていく。また、学校施設における防災機能や複合化の可能性について、関係課と協議を重ねていく。

No.	施設名(群)	担当課名	平成29年度上半期		平成29年度下半期
			評価	取組結果	取組予定
21	中学校	学校施設課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度から平成28年度までの3年間にわたり実施した老朽化対策調査の結果及び校舎の老朽化対策の優先度に応じたグループ分けの方針について、庁議、議会、教育委員会定例会等に報告した。 学校施設改築長寿命化改修計画の策定に向けて、学校施設老朽化対策推進協議会を設置し、「本市の学校施設の現状」、「老朽化対策方針」、「施設規模の見込み」や、「地域拠点としての学校施設の課題」について協議を行った。 庁内関係課会議の立上げには至らなかったが、個別テーマごとに関係課と協議、意見交換を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、老朽化対策推進協議会の運営をする中で、学校施設の課題について意見を交わし、他市事例を踏まえながら学校施設改築長寿命化改修計画の作成に努める。 庁内関係課として、まず指導室や各学校長と意見を交わして、本市における新しい学校づくり(改築校の標準仕様づくり)を進めていく。また、学校施設における防災機能や複合化の可能性について、関係課と協議を重ねていく。
22	学校給食センター	学務保健課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 新たに整備した給食センターに機能を移転し、9月からの給食の提供に向け、調理練習等を行った。 新センターに関する委託契約手続を進め、効率的な運営に向けた準備を進めた。 新センターのイメージキャラクターを市内の小中学生の応募の中から選定し、配送車に掲載するなど新センターのPRに努めることとした。 	<ul style="list-style-type: none"> 新センターが安定的に稼働するように努める。 光熱水費や各種委託契約などの施設運営経費を随時見直し、効率的な運営に努める。 食育の拠点として、設備を最大限生かした取組を進める。 自動販売機の設置など歳入確保に努める。 機能移転後の給食センター(旧センター)について、残っている物品の整理を行う。
23	教育センター	指導室	◎	<ul style="list-style-type: none"> 会議室の利用状況を利用形態ごとに把握することとした。 	<ul style="list-style-type: none"> 移転後に必要とされる機能、部屋の面積等の把握に向けた取組を進める。
24	子ども家庭支援センター「たっち」	子育て支援課	－	<ul style="list-style-type: none"> 委託事業の効率化や利用者の利便性を更に図れるよう、事業内容等について検討した。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、委託事業を含む事業内容等を検討する。
25	保育所	保育支援課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年4月に民間移管を予定している南保育所の引継ぎや合同保育を実施した。 西保育所に基幹保育所として必要な機能の整備が行えないことが判明したため、都営住宅の建替えに伴い、同アパート内の敷地に新たな園舎を整備する住吉保育所を基幹保育所とすることとした。 東保育所の基幹保育所整備及び住吉保育所の新築について、関係課と調整のうえ、実施設計を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 上半期の取組を引き続き行うとともに、東保育所及び住吉保育所の整備に向けた工事費等の予算措置など、来年度に向けた準備を行う。 市立保育所再編に向けた具体的な取組内容が決まっていない施設について、取組内容・スケジュール等の検討を行う。
26	幼稚園	学務保健課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 途中入園及び次年度入園予定者に対し、縮小及び廃園について周知を行った。 縮小及び廃園に向けて、府中市立幼稚園条例の改正等の準備を進めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 入園希望者及び予定者等に、縮小及び廃園について周知を行う。 縮小及び廃園に向けて、府中市立幼稚園の管理運営に関する規則の改正を行う。
27	学童クラブ	児童青少年課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 放課後プラン検討会議の開催までには至らなかったが、学童クラブと放課後子ども教室における職員、スタッフによる打合せ会を開催することにより、合同イベントや連携した取り組みを実施することができた。 学童児童の増加に伴う施設の狭あい化については、第一小学校、第五小学校、第六小学校で学校施設を借用し、育成室として活用することができた。しかし、学校自体の児童数増加に伴う課題が発生してきているため、仮設建築物等の対応を検討する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 学童クラブと放課後子ども教室の連携に伴う課題を整理し、施設面での課題に対応するため、必要に応じ学校と協議を重ねていく。併せて、今後の学童クラブと放課後子ども教室の方向性について、検討会議などにより、協議していく。 学童クラブの狭あい化への対応として、国が示す育成面積を満たしていない学童クラブについては、学校施設の借用や仮設建築物の設置などを含め検討していく。
28	ふれあい会館	地域福祉推進課(財産活用課)	◎	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年4月の機能移転に向けて、事務室使用団体と調整を行うなど準備を行うとともに、引き続き必要な維持管理を実施し、施設機能の維持を図った。(財産活用課:サウンディング型市場調査の結果を踏まえ、土地の売却を市が行うことによる対象敷地周辺に与える影響等を考慮の上、検討を進め、土地については市として活用を図り、建物については、解体・撤去する方針とした。) 	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者候補者の選定を行うなど、移転後の施設における運営に向けた取組を進める。 機能の移転について、利用者や市民に向けて周知を行う。(財産活用課:建物の解体設計を行う。)
29	介護予防推進センター	高齢者支援課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防・日常生活支援総合事業の開始に合わせて、自由に参加できる講座「毎日体操」の内容を見直すとともに、3か月教室の開講数を増やした。毎日体操のプログラムのうち人気が高いものを、専門職員による指導で安全にじっくりと取り組めるプログラムとして提供するため、3か月教室として実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防教室が市民の介護予防の促進という面で、高齢者自身の日常生活の中でどれだけ効果があったのか分析・評価するため、引き続き、介護予防事業評価の実施を行う。 平成30年度に向けて、指定管理者の自主性を高め利用者数や収入の増加につながる方策を検討する。
30	特別養護老人ホーム・高齢者在宅サービスセンター	高齢者支援課	◎	<ul style="list-style-type: none"> しみずがおか高齢者在宅サービスセンターについては、用途廃止に向けて市内部の意思決定手続を進めているとともに、指定管理者に対し、今後のスケジュール、運営方法等について協議を行っていくことを伝えた。 特別養護老人ホームよつや苑については、指定管理者に対し、引き続き譲渡の実施に向けた現状の確認を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> しみずがおか高齢者在宅サービスセンターについては、市内部の意思決定手続の終了後、市議会への報告を行うとともに、利用者等への説明を行っていく。 特別養護老人ホームよつや苑については、引き続き譲渡の実施に向けた具体的な手法や課題解決のための方策に関して関係部署と協議を進める。
31	心身障害者福祉センター「きずな」	障害者福祉課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 施設の改修工事(外壁、屋上床面)に向け、準備を進めた。 指定管理者の定期モニタリングを実施し、業務の改善、指導を行った。 運営委員会において、心身障害者福祉センターのより効率的・効果的な運営を検討した。 子ども発達支援センター(あゆの子)の利用者の増加に対応するため、児童発達支援事業(通園)については、今後のニーズや必要となる規模の把握に努めるほか、相談事業や外来指導については、しみずがおか高齢者在宅サービスセンターの一部を利用して実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設の改修工事(外壁、屋上床面)を行う。 引き続き、運営委員会において、心身障害者福祉センターのより効率的な運営を検討する。 子ども発達支援センターの利用者の増加に対応するため、引き続き、今後の運用等を検討する。
32	保健センター	健康推進課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進室について、施設改修工事を開始した。また、体育指導員を配置し、運動機器に頼らないトレーニングメニューを導入したほか、母子を対象とした事業を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進室について、施設改修工事を完了する。また、運動機器に頼らないトレーニングメニューを充実させるほか、母子を対象とした事業を継続実施する。
33	旧保健センター分館	財産活用課(地域福祉推進課)	◎	<ul style="list-style-type: none"> 7月まで職員等の会議スペースとして利用を行った。 ふれあい会館機能の移転に伴う改修工事の準備を進め、8月から工事に着手した。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設改修工事完了後、備品の搬入などふれあい会館機能を移転するための最終的な準備を行う。
34	市営住宅	住宅勤労課	○	<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅の管理委託の手法について、方向性の決定に向けて検討を進めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅の民間活力導入に向け、管理代行業務受託等の実現可能性を図っていく。

No.	施設名(群)	担当課名	平成29年度上半期		平成29年度下半期	
			評価	取組結果	取組予定	
35	市民保養所「やちほ」	住宅勤労課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度末をもって、現在の指定管理期間が満了となるため、次期指定管理者候補者の選定を行った。 季節に応じた食事のメニューの見直し、指定管理者主催のバスツアーを行い、集客に努めた。 利用者のアンケート結果により、食事、接客態度、館内清掃などサービスの見直し及び改善を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者のアンケート結果を踏まえ、各種サービスの見直し及び改善を進める。 ホームページや広報、チラシを活用して積極的なPR活動を行い、バスツアーの参加者や新規の顧客の増加を目指す。 	
36	八ヶ岳府中山荘	学校施設課	△	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度の導入については、可否の決定までは至らなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> セカンドスクールが安全に実施されるよう、施設の老朽化に対して必要な修繕を実施する。 指定管理者制度の導入を含めた八ヶ岳府中山荘の在り方について、セカンドスクール検証・検討委員会による協議内容を踏まえて、検討していく。 	
37	本庁舎	政策課 財産活用課	○	<ul style="list-style-type: none"> 敷地拡張部の交渉状況により、新庁舎建設について、当初予定していた平成30年度中の着工が難しくなり、設計で明らかになった工事期間を踏まえて全体工程を見直す必要が生じている。 実施設計については10月末までに完了することを予定していたが、障害者団体等の要望の反映作業や、着工時期の見直しにより着工までの期間があることなどから、平成30年3月末まで期間を延長して行うこととした。 	<ul style="list-style-type: none"> 新庁舎建設の実施設計を完了させる。 	
38	38-1	府中駅北第2庁舎	財産活用課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 新庁舎建設の動きを見据えながら、利活用の範囲、スケジュール等について検討を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、本施設の利活用の範囲、スケジュール等について検討を行う。
	38-2	府中駅北第2庁舎 (工業技術情報センター)	経済観光課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 専門の相談員による技術相談や技術情報の提供及び技術講習会を継続して行うなど、当該施設の継続利用を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後の府中駅周辺のニーズや工業技術情報センターに求められる役割等を注視しつつ、当該施設について継続利用を行っていく際の課題等を検討していく。
	38-3	府中駅北第2庁舎 (府中特産品直売所)	経済観光課	○	<ul style="list-style-type: none"> 機能移転先の府中グリーンプラザ分館における福祉ショップは～もにい等との事業連携について、関係機関及び市の関係部署と調整を進めた。また、府中グリーンプラザ分館において、鉄道事業者が高架橋耐震補強工事を予定しており、移転スケジュールへの影響が想定されることについて、関係機関及び市の関係部署と調整を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 府中グリーンプラザ分館における鉄道事業者による高架橋耐震工事の予定も踏まえ、引き続き、移転後の福祉ショップは～もにい等との事業連携について、関係機関及び市の関係部署と調整を進める。
	38-4	府中駅北第2庁舎 (環境保全活動センター)	環境政策課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全活動センターの運営・活動に関して、検討調整会において問題の洗い出しや精査を行うなどの取組を進めた。また、適切な移転先の検討を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 効率的・効果的な運営を図ることができるよう、引き続き、環境保全活動センターの運営・活動に関して、検討調整会において問題の洗い出しや精査を行うなど、適切な移転先も含め検討を進めていく。
	38-5	府中駅北第2庁舎 (府中国際交流サロン)	協働推進課	○	<ul style="list-style-type: none"> これまで府中駅北第2庁舎で行っていた日本語学習会や児童学習支援等の事業は、引き続き府中駅第2庁舎で行うこととした。 市民活動センター「ブラッツ」内の国際交流サロンでは、東京外国語大学の学生との協働による海外生活の情報発信や文化交流活動を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 府中国際交流サロンの機能や活動内容について、府中駅北第2庁舎で実施する内容と、市民活動センター「ブラッツ」内で実施する内容の整理を行う。
39	女性センター	地域コミュニティ課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画週間記念事業、女性センター登録団体共催講座、男女共同参画市民企画講座など、男女共同参画推進に係る事業を実施し、来館者数の増加に努めた。また、男女共同参画推進協議会において、施策に係る第三者評価の方法や市民企画講座等の検討を行った。 消費生活相談室の移転後は女性問題相談スペースとして活用することとした。 	<ul style="list-style-type: none"> 11月11日、12日に男女共同参画推進フォーラムを実施する。女性センター登録団体講座、男女共同参画市民企画講座などを実施し、更なる来館者の増加に努める。また、男女共同参画推進協議会において、施策に係る第三者評価の報告書の検討をする。 消費生活相談室の改修工事を10月中に行い、11月より女性問題相談スペースとして稼働する。 	
40	観光情報センター	経済観光課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 歴史、芸術、産業のスポットをめぐってもらふスタンプラリーを開催し、観光客の誘致を図った。また、観光物産館夏のフェスタでは、文化・芸術団体を誘致するほか、日数を増やして開催することにより、来場者の増加を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ちはやふる」に関する事業のチェックポイントに設定し、利用者の増加を図る。 国分寺市や、京王線沿線市との広域連携事業において、スタンプラリーやPRを実施し、観光客の誘致を図る。 案内表示等を多言語化し、外国人旅行者の受入環境を整備する。 	
41	リサイクルプラザ	ごみ減量推進課	○	<ul style="list-style-type: none"> 市民工房については、市民工房の機能を存続したまま、スペースについて新たな活用を図ることとした。 市民工房スペースの活用策として、再生家具即売会及び夏休み親子3R教室を開催した。 設備改修に向けた課の方針を決定した。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き市民工房を会場として、再生家具即売会及び親子3R教室を開催する。また、更なる市民工房スペースの活用について引き続き検討する。 設備改修に向けた取組を進める。 	
42	府中の森市民聖苑	住宅勤労課	○	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度未着手箇所の内壁タイル改修工事を行うための準備を進め、当該工事に着手した。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設一部の利用を制限しながら未着手箇所の内壁タイル改修工事を完了させ、施設利用者の安全確保に努める。 	
43	府中駅南口市営駐車場	地域安全対策課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 再開発事業に伴う施設拡張による利用状況の変動と管理運営への影響について把握し、それを基に指定管理者の利益が市に還元される割合について指定管理者と協議を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続きデータを蓄積し、必要に応じて次年度の指定管理について指定管理者と協議を行う。 	
44	自転車駐車場	地域安全対策課	◎	<ul style="list-style-type: none"> 府中駅南自転車駐車場を開設した。 白糸台駅西特別臨時自転車駐車場を拡張した。 	<ul style="list-style-type: none"> 有料自転車駐車場の増設を含め、無料自転車駐車場の有料化と閉鎖を引き続き検討していく。 	